

施工前に必ずお読みください

⚠ 注意 取り付けされる前に

車道使用禁止

車道(公道・私道)へは設置しないで下さい。
蓋、本体が破損し事故の原因になることがあります。

⚠ この絵表示は、必ず実行して頂く『強制』の内容です。

施工要領

※塩ビパイプVU150を用意して下さい。
仕上げ面より120mm下がりが理想的な底板位置です。

- ① ボックス設置位置に、給水配管を行って下さい。
- ② ボックスが沈下しないように、底部の地盤を十分に固めて下さい。
- ③ ボックス内の水はけを考え、底板の下に砂・小石などを敷いて下さい。
底板に排水管としてVP20が接続できます。
- ④ 底板を専用散水栓と配管の間に、取付けて下さい。
- ⑤ 塩ビパイプVU150を底板に接続し、蓋を仮置きして下さい。

注意！コンクリートなどの場合は蓋が歪まないよう木片などで補強して下さい。

- ⑥ 最後にボックス周りを仕上げ、塩ビパイプを切断し蓋を本体に接着して下さい。(蓋厚みは4mmです)

⚠ ボックス付近では、たき火・花火などを行わないよう火気には十分注意して下さい。

